



平成 20 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 特種東海ホールディングス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 安 本 昌 司
 (コード番号 3708)
 問合せ先責任者 財務・IR室長 三 谷 充 弘
 (TEL 03-3281-8581)

特別損失の計上に伴う業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成 20 年 8 月 11 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成 21 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	45,000	△900	△1,000	△500	△3.07
実績(B)	43,807	△999	△1,113	△1,065	△6.54
増減額(B-A)	△1,193	△99	△113	△565	—
増減率(%)	△2.7	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 20 年 3 月期 第 2 四半期)	42,706	297	75	△381	△2.47

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	95,000	1,600	1,300	2,000	12.59
今回発表予想(B)	95,000	1,600	1,300	1,000	6.14
増減額(B-A)	—	—	—	△1,000	—
増減率(%)	—	—	—	△50.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	87,332	439	179	△851	△5.36

修正の理由

第2四半期連結累計期間は、原燃料価格が想定を更に上回る水準で推移したこと、連結子会社である特種製紙(株)において一部設備について減損損失として 435 百万円を計上したことなどにより、利益面では前回予想を下回ることとなりました。

通期連結業績予想は、各種コスト削減の推進、販売価格の修正への取り組みなどにより、前回予想の業績を確保できる見込みではありますが、上記減損損失に加え、連結子会社である東海パルプ(株)において希望退職者募集に伴い特別損失 350 百万円を計上する予定であります。したがって、当期純利益につきましては、前回予想を下回る見通しであります。詳細につきましては、本日別途公表いたします「希望退職者募集及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、個別業績予想につきましては、修正はございません。

(注)上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しておりますので、実際の決算数値とは異なる可能性があります。

以上